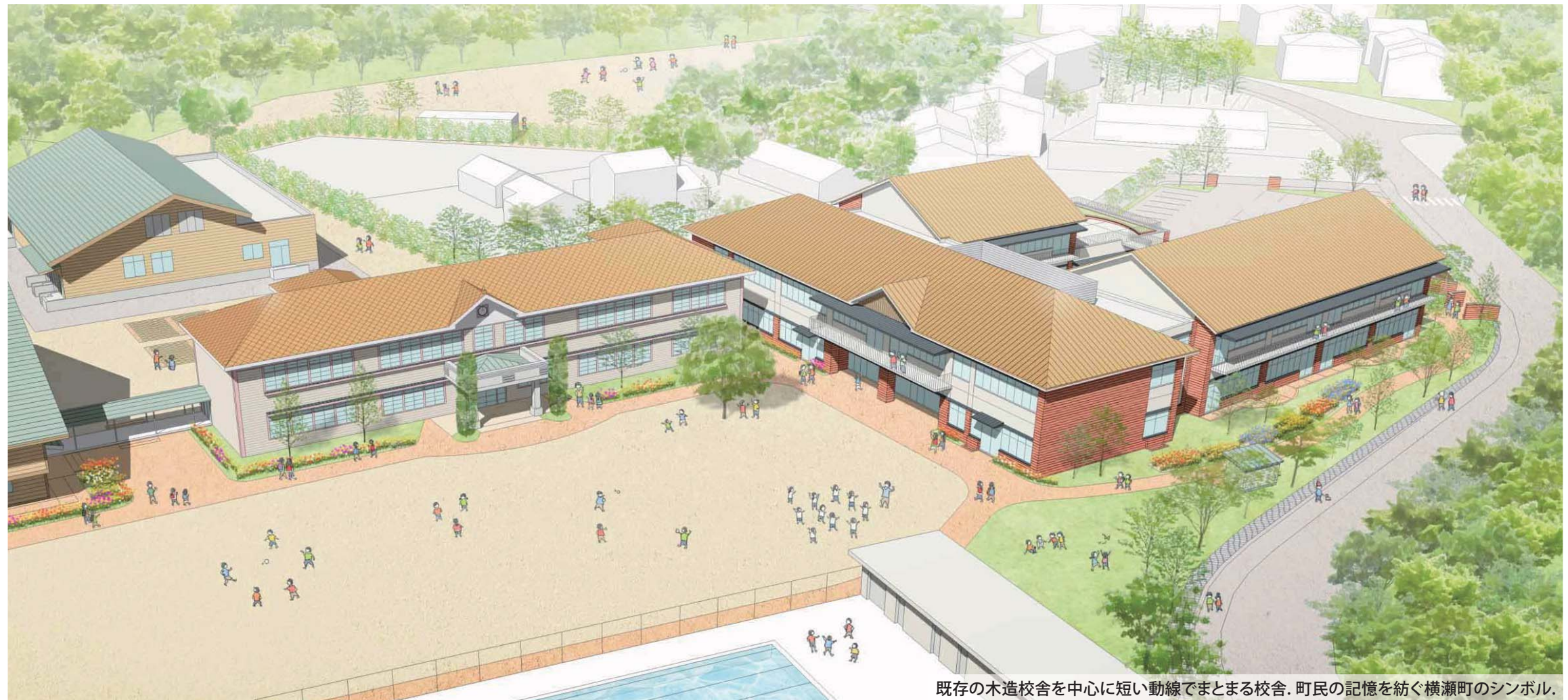


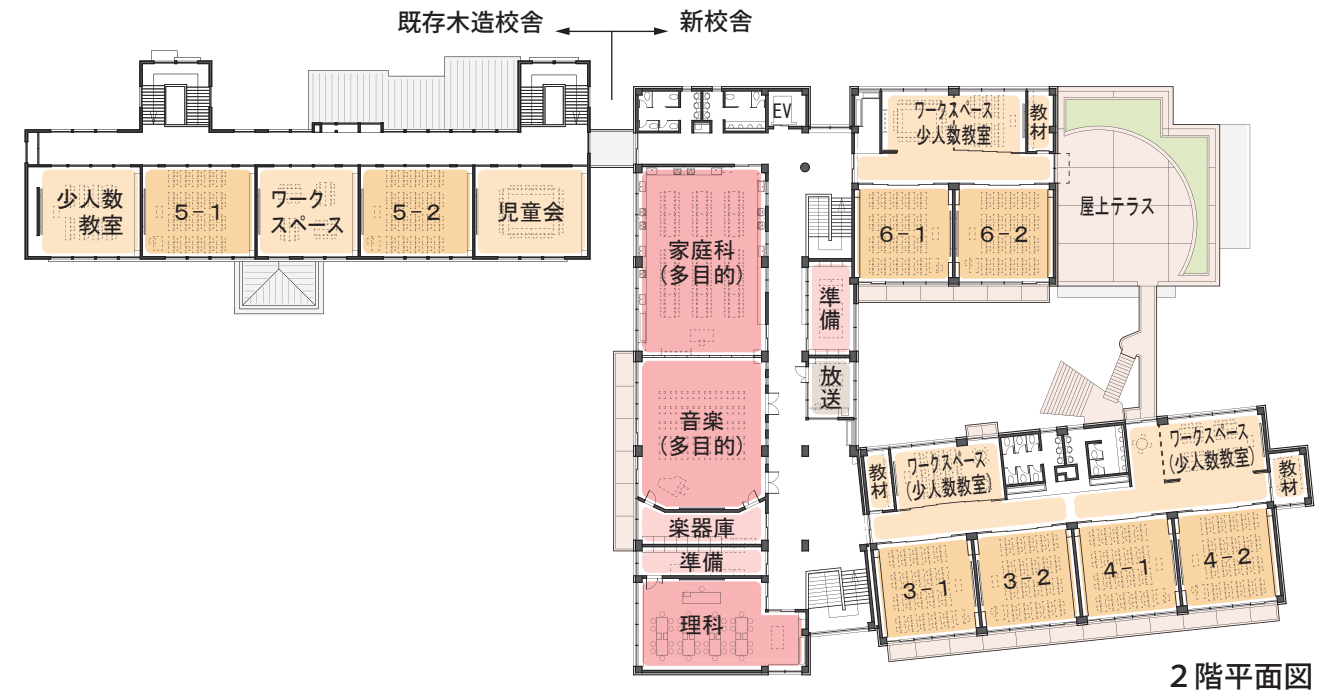
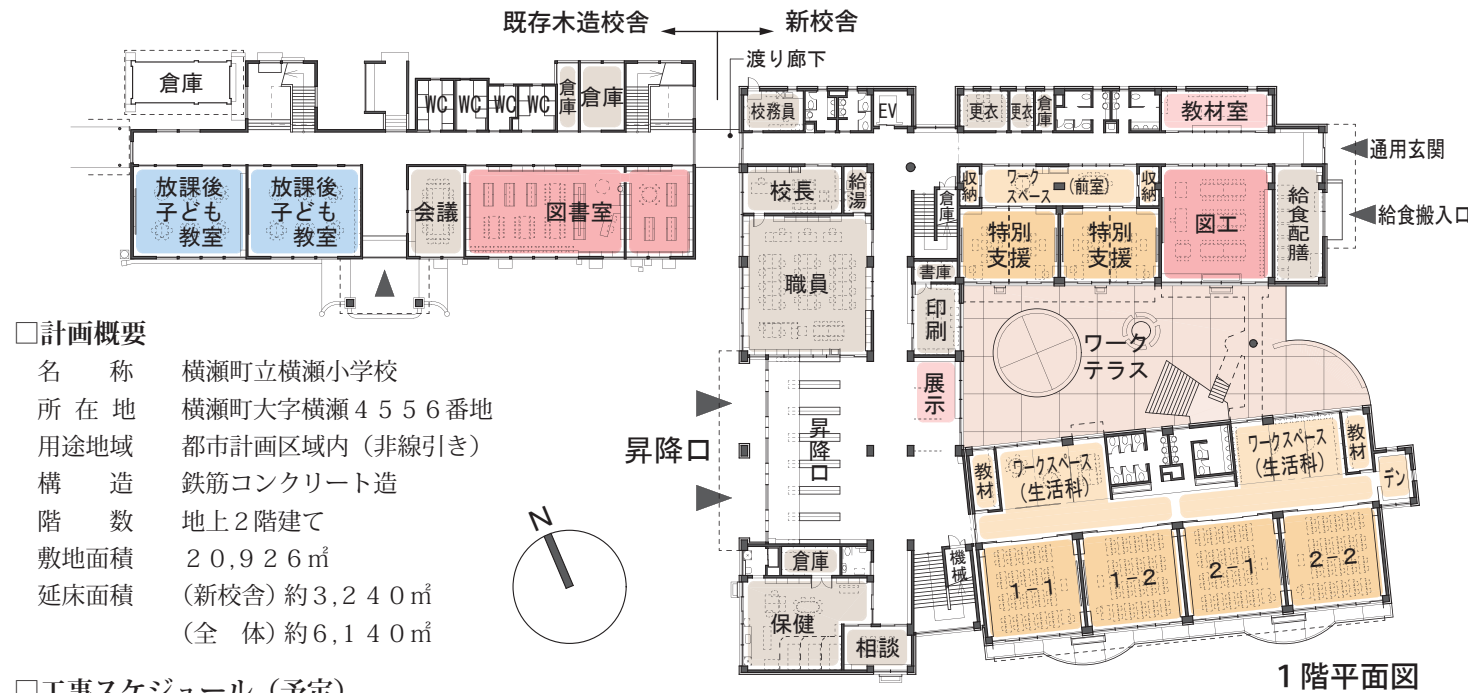
□計画の基本方針

『横瀬町のシンボルとして将来にわたり親しまれ、
使いやすい、快適で、長寿命な校舎』

- 歴史と記憶の継承 …町のシンボルとしての校舎
既存木造校舎を大切に活かし、新たな町のシンボルとなり、世代を超えて多くの町民に親しまれる校舎とします。
- 周辺環境との調和
既存木造校舎に合わせて高さを低く抑え、勾配屋根をかけ、街の景色や周囲の山並みとの調和を図ります。
- 豊かな学習環境
校舎をコンパクトにまとめ、各教室を短い動線で結びます。児童が主体的に学べる、楽しく魅力的な学習環境とします。
- 健康で快適な校舎
普通教室は全て南向きとし、快適に過ごせる校舎とします。内装に地元の木をふんだんに使用し、温かな空間とします。
- 安全安心の確保
職員室を校舎の中央に配置し、児童を見守りやすくします。シンプルでわかりやすいつくりとし、避難も容易にします。
- 地域との連携
アプローチや駐車場を使いやすい整え、バリアフリー化に対応します。図書室や会議室の地域利用を可能にします。
- ライフサイクルコストの最小化
コンパクトでシンプルな使いやすい校舎とし、維持管理の負担が少なく、省エネで長寿命なつくりとします。



既存の木造校舎を中心に短い動線でまとまる校舎。町民の記憶を紡ぐ横瀬町のシンボル。



□計画概要

名称	横瀬町立横瀬小学校
所在地	横瀬町大字横瀬4556番地
用途地域	都市計画区域内(非線引き)
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上2階建て
敷地面積	20,926㎡
延床面積	(新校舎)約3,240㎡ (全体)約6,140㎡

□工事スケジュール(予定)

